

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 しげ ひさ No.67 だより



令和5年1月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 石川 章孝 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



市議会閉場式集合写真(2022年12月9日)



長崎市新庁舎2023年1月4日に開館 市議会議場は5階、傍聴席は6階

市議会議場64年の幕を閉じ、新市庁舎へ!

新年あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで健やかなお正月をお迎えの事とお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症の発生から約3年が経過し、コロナ禍でも基本的な感染対策を行いながら、各種会議・地域のイベントなど開催されています。

このような中、長崎市議会では昨年12月9日、新庁舎への移転前最後の定例会が閉会し、市議会議場において「議場閉場式」が行われました。昭

新しい時代のまちづくりに向け!

新しい時代の行政運営を担う、新市庁舎への移転は、旧本館・別館等9つの庁舎から移転しなければならず、年末年始の同時移転は困難であり、昨年12月28日の業務終了後から本年1月29日までとなっています。

市民サービスへの影響を最小限にするため、多くの市民が利用する低層階(議会フロア含む)及び危機管理部門がある1階から8階までを年末年始に移転させ、1月4日に新市庁舎を開館しました。

長崎市議会では、議会のチェック機能を果たし、市民の負託に応えられるよう、「活力あふれる住みよい長崎」づくりに注力します。本年も変わらぬご指導・ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、「ご健勝・ご多幸」を祈念申し上げます。

長崎市議会議員 井上 重久



大浜稲荷神社秋季大祭 (11月3日 大浜町大浦川付近)



あぐりドーム開館セレモニー (10月28日 あぐりの丘)



市民クラブ政策要求書提出 (10月12日 市長応接室)



三菱G労連長崎地連第4回総会 (12月9日 三菱G労連長崎地本労働会館)



福田中育成協わくわくチャレンジ (11月26日 福田小学校体育館)



第54回市民防火の集い (11月17日 長崎市民会館文化ホール)

お金の情報 10月~12月

2023年干支の置物「卯(うさぎ)」

この干支の置物「天黒うさぎ」は、雲仙市小浜町の就労継続支援B型事業所「よるこびの里」の皆さんが製作した作品です。

令和5年の干支は、うさぎは跳ねる動物であり、農作物が跳ね上がる程の豊作という意味で、特徴は温厚で従順、縁起話はうさぎの穏やかな様子から家内安全、跳躍する姿から飛躍を表しています。

新しい年が皆様にとりまして、よりよい年でありませうようにご祈念申し上げます。

総務委員会(報告事項) (2面2回~6回)

- ◆庁舎等維持管理費……………3,671万4千円
原価価格等の高騰による電気料金及びガス料金の上昇に伴い不足が見込まれる本館等の庁舎の電気料及びガス料を増額するもの。
- ◆基金積立金……………13億8,807万円
財政運営のための基金及び特定目的基金に積み立てるもの。
- ◆庁舎等施設整備事業費……………7,390万円
南総合事務所の会議室や執務室の空調設備の取替工事を行うもの。
- ◆職員給与費……………3億5,670万円
給与改定に伴う増及び退職に伴う減等により職員等給与費を減額するもの。

長崎のもぞき恐竜パークの庭球場を2月末廃止する条例を一部改正

ご相談は お気軽に!

長崎市議会議員 **井上重久**

自宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 828-7422
<http://inoueshigehisa.net/>

編集後記

▼長崎市議会棟も64年の歴史に幕を閉じた。昭和、平成、令和と時代は変わっても市民の負託に応え、よりよいまちづくりに向け、新しい新市庁舎5階議場、6階傍聴席)では「心機転換」活発な議論を重ね、持続ある長崎市政の発展に寄与する必要がある。

新たな議場には、議案などへの賛否を表明する「電子採決システム」の導入、モニターやスクリーンが設置される。現在、タブレットを議場や委員会室などに持込み、議案審査を試行している段階にあり、統一地方選挙後には本格導入される。井上重久市長も組織(三菱G労連長崎地区本部)の諸事情により、今春の市議会議員選挙に「5期目の挑戦」をする事になった。

▼田上市長は、12月9日の最終本会議にて、「5期目を目指さないと決断した」と述べ、本年4月の市長選に立候補せず、今期限りで退任すると正式に表明した。

市長は「次の時代の基盤づくりを仕上げると同時に、生かし方、使い方に力を尽くす新しいステップに入ろうとしている。新しいリーダーの下で進めるべき」と説明した。

田上市長の勇退表明に伴い、政党関係・経済界、関係する団体等から次期市長選への立候補者の推薦が加速、市議会議員選挙も定数40名に対し、新人予定候補者も10名超が名乗りを上げており、本格的な選挙準備が進む。

令和4年第7回定例会(11月議会)開催!

一般会計補正予算50億598万7千円、52の議案を可決・同意!



市議会閉場式議長挨拶(2022年12月9日)

令和4年第7回長崎市議会定例会は、11月22日から12月9日までの18日間の日程で開催された。一般会計補正予算(第10号・第11号)は、原油価格・物価高騰対策に係るもの9億1,913万5千円、コロナ禍からの社会・経済の復興に係るもの12億3,543万6千円、施策の推進に係るもの10億5,115万6千円、基金積立金に係るもの13億8,807万円、給与費に係るもの▲3億5,525万6千円など合計50億598万7千円。特別会計補正24億9,605万7千円。企業会計補正1,893万6千円など、総額75億2,098万円が可決された。

条例改正は、南小学校を茂木小学校に統合する「長崎市立小学校条例の一部改正」含め条例9件、決算15件、予算12件、その他9件、報告4件を可決・同意・認定した。

また、「長崎市平和公園スポーツ施設の再配置に関し慎重丁寧な調査検討を求める請願について」は採択した。併せて、議員提出議案「長崎市議会の個人情報保護に関する条例」「長崎市議会会議規則の一部を改正する規則」は原案可決した。

主な補正予算

- ◆介護給付費 ……2億410万9千円
重度訪問介護及び居宅介護において、新型コロナウイルス感染症の影響により在宅でのサービス利用時間が増加したことなどから、当初の見込みを上回る給付費を増額するもの。
- ◆訓練等給付費 ……1億7,089万2千円
就労継続支援において、新型コロナウイルス感染症対策として在宅利用者が増

- 加したことから、当初の見込みを上回る給付費を増額するもの。
- ◆新型コロナウイルス感染症対策費 ……11億2,287万1千円
新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査費等の経費に不足が生じることが見込まれるため、増額するもの。
- ◆省エネルギー家電製品等購入費補助金 ……6,676万5千円
民生家庭部門におけるCO2削減を促進するとともに、エネルギー価格高騰の影響を受けた市民のエネルギー費用負担の軽減につなげるため、エネルギー消費性能が優れた家電等への買換え費用を補助するもの。
- ◆太陽光発電設備等 ……3,200万円
民生業務部門におけるCO2削減を促進するとともに、事業者の経営の安定化につなげるため、事業者に対して自家消費型の太陽光発電設備等の導入費用を補助するもの。
- ◆プレミアム付商品券等発行支援費補助金 ……6億2,300万円
商店街、各業界団体や大規模小売店が実施する独自のプレミアム付商品券等を発行する事業を支援するもの。



12月9日、市議会本会議にて市長選不出馬を表明する

- ◆中小企業設備整備事業費補助金 ……1億5,000万円
市内中小事業者のエネルギーコストを削減するとともに、経営の安定化を図るため、省エネルギー設備等の更新に要する経費を補助するもの。
- ◆JR長崎本線連続立体交差事業費 ……1億6,875万円
長崎県が施行するJR長崎本線連続立体交差事業に要する事業費の一部を負担するもの。

観光客誘致・受入対策特別委員会総括質疑要旨(12月8日)

質問：夜景観光の推進について

回答：観光動向調査では、旅行の目的が「夜景」と答えられた観光客は、平成27年は3.8%であったが、令和3年は24.8%まで増加している。稲佐山山頂展望台改修や稲佐山ロープウェイ改修、鍋冠山展望台改修等、夜景を眺める視点場の強化、稲佐山電波塔ライトアップ、「環長崎港夜間景観向上基本計画」に基づく出島、平和祈念像、眼鏡橋等、まちなか約50箇所のライトアップ整備を進めてきたこと、ランタンフェスティバルやイルミネーションなど



ナイトコンテンツMICE2022in沖縄(11月11日 ユインチホテル南城)

の夜景景観を楽しむイベントが長年実施されてきたことなどによるもの。

また、世界新三大夜景及び日本新三大夜景を認定・再認定という評価を受けた事によるブランド力の向上により、宿泊を伴う観光客の増加や観光消費額の増加に寄与している。

今後も、夜景の磨き上げを進め、ブランドを活用した訪問客の誘致に取り組むとともに、民間事業者等と連携した夜景を楽しむイベントを積極的に実施する。

質問：観光資源の磨き上げ、魅力づくりなど具体的対応について

回答：観光消費額を拡大するためには、訪問客により長く滞在いただくこと、付加価値の高いモノやサービスを提供することは欠かせない。

コロナ禍においても、DMOと民間事業者が連携し、歴史・文化、自然環境など長崎の強みを活かした新たな体験型コンテンツの作成や既存商品の高付加価値化などに取り組み、DMOが運営する体験型コンテンツの予約販売サイ



ながさき大くんち展(10月7日 出島メッセ長崎)

ト「Play Nagasaki」には、長崎での遊び方、過ごし方を提案している。個人観光客の多くは旅行計画の大枠は決めても、旅先での隙間時間の過ごし方まで決めていない傾向が高いことから、観光案内所や宿泊施設などに、隙間時間の過ごし方をタイムリーに提案していくことが、消費拡大に繋がる。

さらに、従来はターゲットとしていなかった富裕層など、新たな顧客の創造も可能となり、訪問客の増加と消費拡大に繋げる。外国人観光客に対して、「Play Nagasaki」多言語化のほか、長崎県観光連盟と連携し、

個人観光客が多い台湾・香港の市場向けに、台湾の最大大手の訪日、WEBメディアを活用し、トップページでの広告をはじめ、周遊モデルコース記事の作成及び紹介などを行い、予約・決済まで繋げる取り組みを進めている。

質問：西九州新幹線開業に伴う観光客の動向及び開業効果を持続するための対応について

回答：観光客の動向は、JR九州によれば9月23日から30日間の西九州新幹線の利用者数は約15万8千人で、前年同期と比較すると約2.2倍、新型コロナウイルス禍前の平成30年の同時期と比較して2%上回っている。長崎市における令和4年9月及び10月の全体の主要観光施設(10ヶ所)入場者数は、令和4年9月が約19万5千人、10月が約32万2千人となっており、新型コロナウイルス禍前の令和4年9月が約84%、10月が85%まで回復している。

この開業効果を一時的なもので終わらせず、持続、上昇させるために、西九州新幹線を活用して、国内外からの観光はもとより、ビジネス、イ



西九州新幹線かもめ(10月29日 新大村駅)

ベント、会議、スポーツ観戦など多種多様な目的で訪れる客の増加を加速させていく必要がある。

そこで、誘客促進は、DMOが観光マスターブランドを構築し、ロゴマークやスローガン「暮らしのそばに、ほら世界」プロモーションフレーズ「長崎で、会いましょう」を活用して、一貫性のある観光誘客につなげる取り組みを行っている。

なお、新長崎駅ビルは令和5年秋頃、その上層階のホテルは令和6年初頭、長崎駅前周辺整備が令和7年度、スタジアムシティが令和6年度の完成予定となっており、関係機関と協力しながら、さらなる訪問客の誘致に取り組む。